すぎなみ151便り

おこまりさん

2010年

わたしは　こまって　おこまりさん
あなたも　こまって　おこまりさん
おこまりさん　は　おたがいさん
わかりあえれば　ありがとさん

5月号

目　次

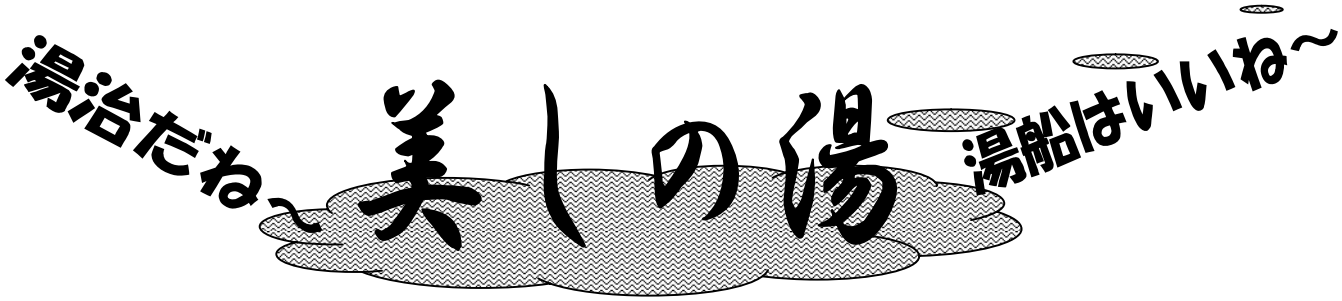
1.【4月の主な出来事】
2.【4月の主な出来事より】
3.【4月のメンバー・ミーティング】
4.【さんぽみち】
5.【エロジ「心の詩」】
6.【今月の「駄洒落クイズ」】
7.【ホーム・ページ開設のお知らせ】
広告
8.【我ら西永福妄想族】
9.【ヨッチン文学】
10.【銀坊の窓】その１
11.【今月の４コマ漫画】
12.【おこまり寄席】
13.【「すぎなみ１５１」スタイル】
14.【6月の予定】

1.【4月の主な出来事】

4月14日（水）湯治　@高井戸「美しの湯」

4月21日（水）ソフト・バレーボール合同練習　@宮の坂体育館

2.【4月の主な出来事より】



4月14日（水)、「湯治」と称して「すぎなみ１５１」の最寄り駅である井の頭線の西永福駅から、西へ２駅目の高井戸にある「美しの湯」に行ってきました。

いいですよね～、湯船にゆった～りとつかるっていうのは。

この辺りだと、生活保護で借りることができる月53,700円のアパートでは、良くても小さなユニット・バスしかついていないので、「湯船につかる」とか「疲れをとる」なんて感じには普通ならないんですよね～。

中には、風呂がついていないアパートに住んでいる人だっているんです。福祉事務所からは銭湯の入浴券が配布されるけど、年間60回分(月5回)くらいだし、アパートに入居したときには歩いて行けるところに銭湯があったのに、その銭湯さえなくなってしまって、不便をしている人も結構いるみたいです。入浴券があったって入りに行く銭湯が近くにないんじゃね～。

そういう環境で生活していると、もともと体調が不安定な私たちにとって、毎日の生活で入浴するということは大仕事です。

それに、薬の副作用で太ってしまった私は、小さなユニット・バスのバスタブに入ったら抜け出せなくなってしまいそうで、怖くてバスタブにしゃがめないんです。

冬なんかは、ユニット・バスの人も、銭湯を使っている人も、身体が冷えてしまって身体が緊張するから、脳も緊張して休まらないんですよ。それと、歳をとってくると寒さはこたえるんですよね。膝とか、腰とか、毎年冬は痛くなるので不快です。

こういう辛さって、きっと分かってもらえないんだろうな。

「すぎなみ１５１」には、そんな似たような生活事情の人たちが集まっているので、今回は、みんなで大きなお風呂で、足を伸ばしてのんびりつかって、リラックスできたのは本当によかったです。

お風呂に入る前に、「美しの湯」にある食堂で食事をして、お風呂でのんびり過ごして、出てきてから食堂で食べたアイスクリームは最高でした。

色々な種類のお風呂があって、あっちのお風呂、こっちのお風呂とはしごをしました。

是非、またみんなで大きなお風呂に入りに行きたいと思います。

by おっちょこぱ

3.【4月のメンバー・ミーティング】

4月6日（火）

1)「5月の行事」

〔提案〕

気になっている人より：

そろそろ5月の行事を出し合いましょう。

〔結果〕

・サントリー美術館

・トヨタ新車ショールーム

・小江戸川越散策

・羽田空港

・カラオケ

・新橋⇔横浜クルーズ

・多摩動物公園

・井の頭公園

この中から次回のミーティングで決めることになりました。

2)「おこまりさんの発行について」

〔お願い〕

職員より：

おこまりさんの発行が遅れていて申し訳ありません。

ただいま編集作業をしていますが、ミーティングノートを見て思い出しながら、皆さんにわかりやすい文章にするのはとても難しいので、できればミーティングに出られなかった方が後から見てもわかるようなノートにしていただければありがたいです。

行事の感想や個人の記事などをパソコンを使って書いてみたい方は、丁寧に教えますので是非挑戦してみてください。

3)「公園清掃について」

〔報告〕

職員より：

以前から西永福公園に落ちているたくさんの石を公園事務所に持って行っていましたが、石によって処理方法が違うようです。

コンクリートの混ざった石はリサイクル処理できるので公園事務所に持って行けますが、何も混ざっていないただの石は公園事務所では処理できないので、植え込みなど人の入らない場所に埋めることになります。

4)「旅行の決め方について」
〔お知らせ〕
気になっている人より：
現在Ｓさんが京王観光に見積もり依頼をしてくれています。
見積もりを元に検討して、長崎か宮古島かを決めましょう。

4 月 13 日（火）
1)「4 月 21 日のバレーについて」
〔連絡〕
4 月 21 日に宮の坂体育館でソフトバレーボールの練習をします。
時間は 14：00～16：00 です。
当日の昼食作りは状況に応じて考えましょう。

2)「食事作りと後片付けについて」
〔お願い〕
気になっている人より：
食事作りや後片付けは、有償活動ではなく皆さんが自分たちのために自主的に行う活動なので、お互いに助け合い協力し合っていきましょう。

3)「トイレ掃除について」
〔お願い〕
気になっている人より：
トイレの掃除のやり方が人によって違うので困っています。
やり方がわからない人や不安な人は、誰かに教えてもらうかトイレ掃除マニュアルを見て確認してください。

4)「行事の決め方について」
〔提案〕
気になっている人より：
毎月の行事の決め方に疑問を感じます。
何でもかんでも多数決で決めるのではなく、少数派意見も反映されるようにしたほうが良いと思う。
カラオケなどは頻繁に行っているし、行きたい人は勝手に行けばよいと思う。
〔意見〕
カラオケや映画などは定番として毎回選択肢に上がるので、なんとなく頻繁に行っている気がしてしまいますが、実際はそれほど行っていないです。

行きたい人は勝手にと言ってしまうと、行事の意味がわからなくなってしまうのではないでしょうか。

〔結果〕

とりあえず今までのままのやり方で継続してみて、何か問題が生じたらまた話し合うことになりました。

5)「4 月の行事について」

〔連絡〕

幹事より：

4 月 14 日（水)、高井戸の「美しの湯」へ行きます。

集合はすぎなみ 151 に 10：00、出発は 10：30 です。

直接行く人は 10：40 に高井戸駅改札付近に集合してください。

6)「5 月の行事について」

〔継続〕

気になっている人より：

5 月の行事を決めましょう。

〔結果〕

東京国立博物館に決定しました。

幹事はＫさん、Ｓさん、Ｔさんの 3 人になりました。

日程は幹事で決めて後日報告します。

7)「ヒューマン・クリエーションについて」

〔連絡〕

代表者より：

今月のヒューマン・クリエーションは 4 月 22 日(木)です。

時間は 14：00～16：00 です。

8)「旅行について」

〔報告〕

気になっている人より：

7 月出発で長崎と宮古島の見積もりを出してもらいました。

去年の旅行費を目安に予算を立てましたが、今のところ宮古島だと予算がオーバーしてしまうようです。

7 月はハイシーズンなので、時期をずらした 10 月でもう一度再見積もりしてみます。

4 月 20 日（火）

1)「サミットの広告について」

〔お願い〕

気になっている人より：

水曜日はサミットの広告が出る日です。

取りに行ってくれる人は 3～4 枚持ってきてください。

2)「署名活動の協力について」

〔お願い〕

職員より：

杉並家族会より署名のお願いが来ています。

締め切りは 5 月 20 日です。

ご家族の方々の分の代筆も可能なのでご協力お願いします。

3)「ソフトバレーボールとバスケットボールについて」

〔連絡〕

キャプテンより：

7 月に永福体育館の予約が取れました。

7 月 7 日（水）15：00～17：00　ソフトバレーボール

7 月 14 日（水）15：00～17：00　バスケットボール

参加者募集中です。

4)「行事の原稿募集について」

〔お願い〕

職員より：

次号「おこまりさん」に掲載する原稿を募集しています。

4 月の行事「美しの湯」に参加された方は、行事の感想を是非投稿して下さい。

5)「5 月の行事について」

〔連絡〕

幹事より：

5 月 26 日(水)、東京国立博物館「特別展　細川家の至宝」を鑑賞しに行きます。

集合は、すぎなみ 151 に 10：00、出発は、10：30 です。

お昼は、11：30 頃から 1 時間 30 分とります。

上野駅周辺で各自昼食をとってください。

なお、昼食前に集合場所を決めた上で、一度解散し再度集合後、みんなで東京国立博物館まで行きます。東京国立博物館館内で自然解散とします。

6)「ふきん等の洗う順番について」

〔提案〕

気になっている人より：

ふきん、タオル等の洗う順番が人それぞれ違うようなので、統一したいと思います。

〔結果〕

ふきん、タオル等の洗う順番を次のとおり決定しました。

1.食器用ふきん

2.台所用タオル

3.トイレ用タオル

4.台ふきん

5.レンジ用台ふきん

7)「旅行について」

〔報告〕

気になっている人より：

宮古島の見積りを再度取りましたが、６月が旅費の最安値の時期という結果になりました。

したがって、６月の旅行だと、今から準備するには時間的余裕がないため、宮古島は断念せざるを得ません。

全員一致により今年の旅行先は、長崎に決定しました。

幹事は、Ａさん、Ｓさん、Ｋさん、Ｈさんの４名になりました。

4 月 27 日(火)

1)「トイレについて」

〔お願い〕

気になっている人より：

上のトイレで、使用後水を流していないことがあるので、必ず水を流すようにして下さい。

また、便器下に敷いているトイレシートが汚れてしわが寄っていることがあるので、なるべくトイレ用スリッパで入るようにして下さい。土足で入る場合は、トイレシートにしわが寄らないよう注意をして入って下さい。

なお、トイレ清掃をする方は、床の水拭き終了後 10 分程度時間を置き、完全に乾かしてから、トイレシートを貼り付けるようお願いします。

2)「ソフトバレーボールとバスケットボールについて」

〔連絡〕

キャプテンより：

ソフトバレーボールの日程をお知らせします。

5 月 19 日(水)　14：00～16：00@中部センター

7 月 7 日（水）　15：00～17：00@永福体育館　※アゲインも参加予定

バスケットボールの日程をお知らせします。

7 月 14 日(水)　15：00～17：00@永福体育館

3)「5 月の行事について」

〔連絡〕

幹事より：

5 月 26 日(水)、東京国立博物館「特別展　細川家の至宝」を鑑賞しに行きます。

集合は、すぎなみ 151 に 10：00、出発は、10：30 です。

お昼は、11：30 頃から 1 時間 30 分とります。上野駅周辺で各自昼食をとってください。

なお、昼食前に集合場所を決めた上で、一度解散し再度集合後、みんなで東京国立博物館まで行きます。東京国立博物館館内で自然解散とします。

希望者はポスターの参加者欄に名前を書いて下さい。

締切りは、5 月 25 日(火)迄です。

4)「旅行について」

〔連絡〕

幹事より：

旅行先は、長崎に決まりました。

コースは以前旅行会社から提示されたものを基本に考えています。具体的な時期は幹事の方で調整中です。

5)「署名活動の協力について」

〔お願い〕

職員より：

杉並家族会より署名のお願いが来ています。

締め切りは 5 月 20 日です。

ご家族の方々の分の代筆も可能なのでご協力お願いします。

6)「ヒューマン・クリエーションについて」

〔連絡〕

代表者より：

今月のヒューマン・クリエーションは 5 月 20 日(木)です。時間は 14：00～16：00 です。

4.【さんぽみち】～河田隆利エッセイ～

氷雨月のスケッチ♪

今日は朝からシュレッド・チーズのような冷たく細い雨が降っていたので、予定していた秩父宮(註＊1)での慶應 vs 帝京大の対抗戦ラグビーの観戦を取りやめ、家でＴＶ観戦する事となった。観戦後、暗闇坂や神南の悪ガキ仲間たちと、麻布の竜土軒(註＊2)か青山のルコント(註＊3)あたりで飯でも食べようかと予定していたのだが、生憎の天候に体調が悪くなるからと断ってしまった。そういう事なので、中継を見ながら出汁炊き(註＊4)でも食べようかと冷蔵庫の中をチェックしてみた。

雨の中の大一番
慶應大 VS 帝京大戦

豚肉はしゃぶしゃぶ用の薄切り肉がある。豆腐は【風に吹かれて豆腐屋ジョニー】(註＊5)の豆腐を味わって見たくて買い置きしたばかりだ。葱も白菜も揃っているし饂飩(うどん)もあるのもちゃんと見えた。春菊はきらしているが水菜があるから我慢しよう。んで、白菜からまず切り始める事にした。

切ったところで余った白菜をラップに包もうとしたのだが、フィルムが真っ直ぐ出ていない。フィルムを丸ごと取り出しフィルムの切れ目を剥がそうと思ったのだが、これがイライラするくらい切れ目が探せないのだ。生憎、昨晩【木屋】(註＊6)の爪切りで爪を揃えたばかりなのでフィルムを上手くなぞって行けないのだ。イライラを募らせながら慶應が帝京に迫っていたので「行け～行け～」と、画面に向かい怒鳴っていたら、慶應のフォワードがノック・オン(註＊7)したと同時にこ

ちらもフィルムを丸ごとノック･オンしちまった。スクラム(註*8)から残り 1 分で、帝京大がトライを決めゴールキックも決まり大逆転。これで慶應の自力優勝はなくなり、早稲田が明治に負ければ創立 110 周年での慶應が優勝と決まり、早稲田が明治に勝てば早稲田の 3 連覇となるので、俄然早稲田と明治の対戦が面白くなった。約 70 分の間、ラック(註*9)ならぬラップと格闘した私はもうお手上げ。新しいラップを使う事にした。

外は冷たい雨がまだ降り続き、雨の向こうにぼんやりと街が浮かんでいる。窓から見た 12 月の風景は、イーゼルの上で彩りを待っているスケッチ画のように色の無い世界に見える。ただ、裏庭に寄せ集めた枯葉の山が皿に盛りつけたベビーリーフのサラダのようで、今もなお雨のドレッシングが染み込んでいる。

出汁炊きは旨かったがよくよく考えてみるとこうした冬の日には、ルコントの鴨腿肉のコンフィとソーセージのカスレ(註*10)の旨さが懐かしくなってきて、今更ながら今日の氷雨が忌々(いまいま)しく思ってきた。今度、散歩日和に外苑でも歩いて、誰か誘って久しぶりに帰りにでも寄ってみたいものだ。

註＊1・・・秩父宮ラグビー場
神宮外苑にあるラグビーの聖地。

註＊2・・・竜土軒
旧竜土町（現在は元麻布）にある洋食屋。二・二六事件の将校が決行前夜に集まったレストランとして有名。

註＊3・・・青山のルコント
ムッシュ・アンドレィ・ルコント氏が霞町近くに始めたケーキ屋。現在はフランス料理店として青山タワービルにある。

註＊4・・・出汁炊き
我が家の水炊き。水ではなく出汁を使っている。

註＊5・・・風に吹かれて豆腐屋ジョニー
豆腐のブランド名。茨城の豆腐屋のオリジナルで、この店は他に「男前豆腐」等、数多くブランドを立ち上げている。

註＊6・・・木屋
日本橋にある老舗の刃物専門店。

註＊7・・・ノック・オン
knock on。ラグビーのルールでトスしたボールを正面向いて落とすとペナルティになる。尚、後ろ向きで落としてもノック・オンにならない。

註＊8・・・スクラム
scrum。ラグビーのルールでボールを前に落とすとペナルティになってスクラムからゲームが再開される。

註＊9・・・ラック
ruck。ラグビーのルールで、地上にあるボール状態の事を言う。

註＊10・・・カスレ
フランスの南西部のラングドック地方やピレネー地方の名物料理。白インゲンと鴨やヒツジ、ソーセージなどの肉類をグツグツと煮込んだもの。日本では代官山・パッションが初めてメニューにした料理。

前半、明大のタックルを受けながら突進する早大・中浜（中央）＝細川卓氏撮影

事後報告：

国立競技場での早稲田対明治は、早大が明大に 16－14 と逆転勝ちして 6 勝 1 分けとし、2 年ぶり 21 度目の優勝を果たした。

しっかし、12 月に冬物ネタで執筆したのに、5 月号でようやく掲載されるんだから、まったく季節はずれになってしまったなあ。編集長～、頼みますよ～！

5.【エロジ「心の詩」】

6.【今月の「駄洒落クイズ」】

言葉の魔術師『謎の男 Mr.Y』が出題する、今月の駄洒落クイズはこれだ！

なげいて、ため息をつく人の体形は？

答えは来月号に掲載されます。

2,3,4月合併号の出題と答：

出題：どういう日に風呂に入るか？

答　：誕生日（バース・ディ[bath day/birth day]）

7.【ホーム・ページの開設のお知らせ】

ホーム・ページを開設しましたので、URLをご案内いたします。

まだ内容は充実していませんが、少しずつ改良していきたいと思います。
「すぎなみ１５１便り」のバック・ナンバーもホーム・ページから御覧いただけます。

ぼちぼちGoogleでもYahooでも検索に掛かってくるようになりました。
法人名の「クレオソーレ」で検索したほうがヒットしやすいようです。

一般社団法人クレオソーレ:
http://www.creosore.or.jp/

すぎなみ１５１:
http://www.creosore.or.jp/suginami151/suginami151_top.html

広告　広告　広告　広告　広告　広告　広告　広告　広告　広告　広告　広告　広告　広告　広告　広告　広告

ヒューマン・クリエーション

しばらくお休みをしていました「クリエーション」を「ヒューマン・クリエーション」と名称を変更して再開しています。

「ヒューマン・クリエーション」は精神科ユーザー当事者の為の自助グループです。「すぎなみ１５１」のメンバーでなくても参加できます。

「すぎなみ１５１」の一部を使わせてもらい実施しています。

開催日：毎月第3木曜日
（変更することもありますので、必ず事前にお問合せ下さい。）
時　間：　14:00～16:00
場　所：　すぎなみ１５１　和室
対象者：　精神科ユーザー
参加費：　無料
問い合わせ先：　03-3325-9275（「すぎなみ１５１」内）
担当：森重

この自助グループは、当事者のみで運営している当事者のグループです。自分の気持ちや体験を参加者で分かち合います。

やっぱり同じ苦しみを経験した者同士でしか分かり合えないことってあるんですよね。「ああ、こういう苦しい体験をしたのは自分だけじゃないんだ」ってこの「ヒューマン・クリエーション」で分かった人が、その後気持ちが軽くなったんだそうです。

あなたも「ヒューマン・クリエーション」に参加してみませんか！

広告　広告　広告　広告　広告　広告　広告　広告　広告　広告　広告　広告　広告　広告　広告　広告　広告

8.【我ら西永福妄想族】～１５１文芸部作品～

CITY NIGHT

森重寿一

47 階の窓に新宿の夜景が映る

君は煙草を吸ってくつろぐ

気づけば東京の夜は笑う

誰かのためのこれまでのことは
大都会の夜のなかに埋めて

白い冬が続く夜にかけて

CITY NIGHT の華やかなネオンが
東京タワーを色どる

あなたのきもちが揺れている

眠れぬ大都会　深夜　静かに時を刻む

僕は黙り込み外を眺めている

冬のふたり　もうだめかもしれない

夜は続く

9.【ヨッチン文学】

新春特別企画！！

“ヨッチン文学”　たるんだ世相を斬(き)る！！

『平和実現にむけて』３回シリーズ

第三弾　“個性とは何か？”
～平和実現にむけて～

ヨッチン

一般的に、画一的教育は駄目で、個性派教育が最善であるというのが世界での常識になっている。私も同調するが、すべては賛成できない！

人を判断する時、その人の存在(感情)と行動(思想)をわけて考えるべきだと思う！

存在の個性なのか？　行動の個性なのか？

一般的に個性とは、行動的個性を言っているみたいだ！

行動型人間には、理解できるが、存在型人間には圧力を感じてしまうだろう！

ここで、大切な事は、**存在的個性は、いわゆる画一的なやり方のほうが成長していくという事だ！**

日本の画一的教育で、存在的個性は育っていった。

それでは一体どうすればいいか？

私は、画一的教育、個性派教育、両方とも必要だと思う！

現在、世界中で、武力紛争、経済紛争が起きているが、

〝Ａがいい！Ｂが駄目だ！〟　〝Ｂの方が正しい！〟ではなく、

〝ＡもＢもそれぞれ正しい！〟という日がくるのを望んでいる！

いや、そうしていかなくてはならないのだろう！！

10.【銀坊の窓】

銀坊の起稿・気炎万丈

日本DMDクラブ
ピア・サポート隊・吉田銀一郎

！！新探訪考！！

〔探訪-１〕

4月22日（木）PM7:30～8:30は、私のライフ・ワークを感覚的に共有した。

対話先はNPO法人自殺対策支援センター・ライフリンクの代表、清水康之氏です。

平成21年11月27日に内閣府には自殺対策緊急戦略チームが発足した。

彼は多忙を越して忙殺との伝言が入った。それもそのはず、今は内閣府本府参与の御仁とある。

これ迄も、ライフリンクが開催したイベントのシンポジウムには参加しましたが本意を得ず、今般の対話と成った次第です。

『想いはひとつ』如何にして自殺者（自死）を軽減するか？

先ず、自殺未遂サバイバーの体得当事者として、未遂に到る経緯には「転ばぬ先の杖」と経過を熟慮し、体得当事者の生の声を傾聴する「百聞は一見に如かず」を重ね重ね訴えて来ました。結果としては、内閣府と併行して地方自治体（杉並区）への問い掛けが急務と意識の中に！！

その想いは益々元気に我が心に熟成している。「機を観てせざるは、云うなき為り」と有るが如し、忘れぬ様に記述した。

そして翌日の FAX 送信で、「ご訪問の御礼」と題して、御所の代表と副代表の連名で以降なる心温まる内容が届けられた。

前略、先日は足元の悪いところ、当方事務所までお越しくださり有難うございました。

吉田さんには、これ迄も多数ライフリンクが開催したシンポジウムにご参加頂いて来ましたが、ゆっくりとお話しを伺う機会が持てず、昨日、吉田さんのお話を伺いこれ迄のご経験や、自殺予防にかける熱い想いを改めて感じました。

私達も、誰もが自殺に追い込まれる事のない「生き心地の良い」社会づくりに向けて、今後も引き続き全力を尽くしてゆきたいと思っています。

ご経験に基づいた貴重なご意見ありがとう御座居ました。

今日も春らしからぬ冷たい雨が降っております。

季節の変わり目、呉れ呉れもお体大切にご自愛下さい。

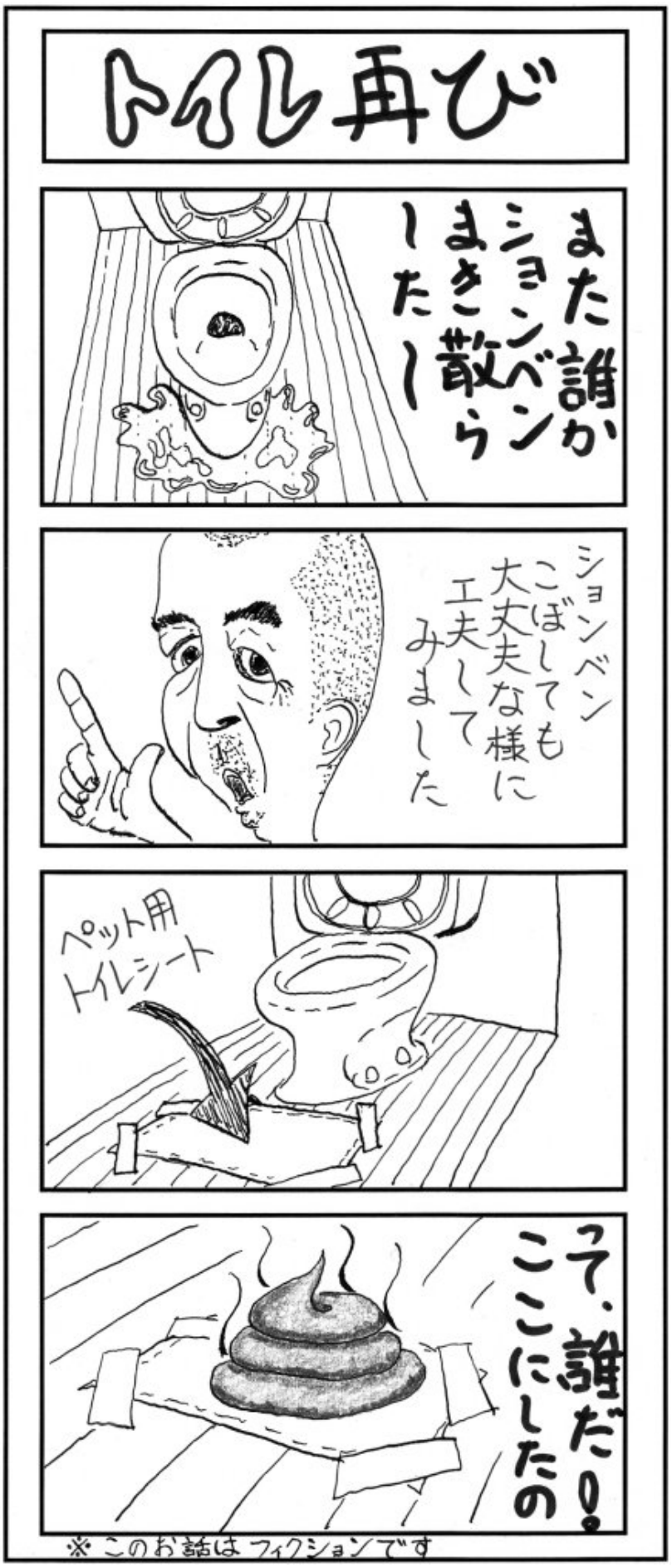
御礼まで　　草々

2010 年 4 月 23

以上の様に丁寧に返礼されますと、出向いた意義を勝るものを覚えます。これが真の信なる人命を重んずる善行の NPO 法人だと我が魂に暁鐘（ぎょうしょう）した。

吉田　銀一郎

11.【今月の４コマ漫画】　　作：尾駒　利一朗



12.【おこまり寄席】

「証明」

井古井亭猫雀

え～、お初にお目にかかります、井古井亭猫雀でございます。井古井亭猫雀と書いてイコイテイビョウジャクと読みます。お見知りおき下さい。小噺を一席申し上げたいと存じます。

しかしなんでございますね、何とな～く、世の中といいますか、世界中が、こぅ混沌としていると云いますか、全てがちぐはぐな感じと云いますか、なんか漠然とそんな感じがするのでございますが、そうしますと、将来どうなってしまうんだろうかなんて、考えてもしょうがないことが頭に浮かんできて、こぅ不安感が「どぅうぉ～」っと襲ってきたりなんて、どうです？　お客さん、そう、その最前列の椅子に納まりきっていない、そうそう、あなた様ですけど、そんなことはありませんか？　え？　ない？　何々？　襲ってくるのは空腹だけ？　あぁそうでしょうね～、それだけ大きい身体していらっしゃるのですからね～。まぁ、沢山お食べになってねぇ～、お幸せそうなことで結構でございますねぇ～・・・。

私なんて、御覧のとおり針金が着物着てるってな感じで、お客さんがまったく羨ましい限りでございます。えっ？　あんたもアンパン食うか？　いぇいぇ結構でございます。この前アンパン食べて具合が悪くなったばかりでございますから、まぁしばらくアンパンは遠慮しておきます。

えー、さて、平吾郎という身寄りのない人が長屋で一人暮らしをしておりました。

まぁ人というのはいつ病気になるか分からないもので、この平吾郎もご多分にもれず急に脳の具合が悪くなってしまったんですね。

それで、長屋の連中が「こりゃ～放っておいたらてぇへんだ」ってーんで、長屋の連中が医者に連れてって、平吾郎は入院と相成りました。

長屋の連中も「あ～、あすこに一度入ったら、あいつは二度とここには戻っちゃ～これめぇ。武蔵野を越えてさらに西へ向かった多摩も奥の方だからなぁ。」なんていって、平吾郎の部屋にあったものを片付けてしまって、そこは他の店子に貸すことになったというわけです。

平吾郎は長屋に住んで仕事は熱心にしておりましたが、この景気のせいもあってか、かなりの貧乏暮らし。長屋の住人にも助けてもらいながら何とか食いつないでおりました。国民健康保険くらいには入っていましたが、病気になっちまって入院費用は払えないし、仕方がないから、入院後早々に福祉奉行所に申し立てて生活保護を受けることになりました。生活保護を受けることになるってーことになりますと、国民健康保険は脱退となって健康保険証は町奉行所に返さなければなりません。

まぁそんな細かなことがいろいろとありまして、み月くらいの時が流れて、長屋の連中も平吾郎のことなんざぁ忘れかけてきた頃・・・平吾郎がひょっこり町へ戻ってまいりました。

「おっ、ありゃ～平吾郎じゃねぇーか？　お～い、平吾郎だろう？　どうしたんだこんなところで？　よく出てこれたな～。」

「ぃよ～、八っつぁ～ん、俺は一体誰だぁ～？　俺は一体誰なんだよ～ぉ？」

「おぃ、おぃ、なんだか、まだ調子悪そうだなぁ？　おめぇは平吾郎に違ぇねぇ。そんなツラしてんのは、平吾郎しかいねぇだろう？」

「ぃや～、調子は悪くねぇ。こうやって八っつあんのことも憶えてるし、あんな遠い西の山の方から一人でもこうやってここまで来れたんだ。大丈夫よ。しんぺえねぇ。あん時は色々としんぺえ掛けちまったな～。医者ももうしんぺえねーっていうし、あんまし病院に長く居ちゃーいけねーってんで、ちょっくら町まで行って様子見てきなってなわけよ。」

「へー、そんでおめぇ、今どこに住んでんだ？」

「ぃや～だから、まだ病院に住んでんだけどよぉ、早いとこ病院から出てけっていうんだよ。それで、どこの長屋に住もうか、聞いて回ってんだよ。」

「そりゃ、骨折れんな～。おめぇさんが住んでた部屋は、とっくに片しちまったしな～。今はおめぇさんよりはちっとは気の利いた奴が住んでくれて、長屋も大助かりだ。」

「おぃなんだか薄情な奴だな。まぁしょうがねぇ、八っつあん達には色々手間掛けちまったからな。」

「ぃや～、長屋のよしみよ。気にすんねぇ。」

「でよ～、長屋の契約するときって、住民票と身分証明書必要だろ？」

「そりゃあたりめぇよ。なんでぇ、おめぇ、それくらい町奉行所に行きゃあ、好きなだけもらえんだろ？」

「それがよ～、聞いてくれよ。俺が入院したとき福祉奉行所の世話になることになってな、健康保険証は奉行所に返しちまった。それまで健康保険証が唯一の

身分証明書だったんだよ。でもそれ返しちまって手元にないだろ。な～んにも考えねぇで、『住民票下せ～』って行ったら、『おぬしがおぬしである証明のできる書類をここへ』と奉行所の奴が言いやがる。『俺は俺だ、平吾郎でこんな顔の奴はこの国のどこを探しても俺しかいねえじゃねぇか』って言ってやったんだが、その奉行は『おぬしがおぬしである証明をせぬうちは住民票を出すことはまかりならん』なんていいやがって、埒があかねぇ。あんまりわめいたりすりゃ、また入院させられちまうから、オレはその奉行に『ちぇっ、あさって来やがれって～んだ！』って言ってやったよ。」

「おぃ、おぃ、そりゃ、むこうのせりふだよ。平吾郎、おめぇ相変わらずしょうがねえ奴だな。それで、どうしたんだよ。」

「俺、色々考えたんだよな。俺が俺であるって身分を証明できる書類を持っていけば住民票をもらえるんだろ。国際通行手形、まぁ最近は気取りやがってパスポートっていうな、あれをもらえれば身分証明書になると思ってな。」

「まぁ、そうだな。」

「それで、国際通行手形奉行所に『すいゃせ～ん、通行手形くださ～ぃ』って行ったら、『おぬし住民票は持ってきたか？　身分を証明できる運転免許証なぞは持ってこられたか？』とこぅ聞きやがる。」

「それで、どうした？」

「おぅ、『住民票持ってくりゃいいんだな』ってんで、また町奉行所にとりに行った。

「おい、おい、さっき住民票取るために身分証明書をもらいに行ったんじゃなかったのか、おめぇは。それで、住民票取れたのか？」

「町奉行所に行ってな、『通行手形作るから住民票をくれろ』と言ったが、また『おぬしがおぬしである証明のできる書類をここへ』と言いやがる。『俺は俺だ、平吾郎でこんな顔の奴はこの国のどこを探しても俺しかいねえじゃねぇか』って言ってやったんだが、その奉行は『おぬしがおぬしである証明をせぬうちは住民票を出すことはまかりならん』なんていいやがって、埒があかねぇ。あんまりわめいたりすりゃ、また入院させられちまうから、俺はその役人に『ちぇっ、あさって来やがれって～んだ！』って言ってやったよ。」

「おぃ、なんだかさっきも聞いたような話だな、おめぇ。それで、どうしたんだよ。」

「通行手形もらいに行った時、奉行所の奴が『運転免許証なぞは？』と言ってたから、おぅそうか、運転免許証をとってくりゃいいんだな、ってんで、鮫洲の運転免許試験場までちっくら行ってきた。俺はその辺のやつとはココが違うんだよ。頭回るだろ？」

「まぁ、頭の回り方も色々だがな。それで、どうした、運転免許証もらえたか？」

「いや、試験場に『すいゃせ～ん、運転免許証くださ～ぃ』って行ったら、『おぬし本籍地記載の住民票と、おぬしがおぬしであることを証明する書類を持ってまいったか？　健康保険証とか、パスポートとか、住民基本台帳カードとか・・・』なんてぬかしやがる。さすがの俺も頭に血が上って、『その住民票取るために身分証明書もらいに来てるって～のに、身分証明書もらうのに住民票が必要で、住民票をもらうのに身分証明書が必要で、身分証明書をもらうのに住民票が必要

で・・・って、この野郎、ぐるぐる回ってるだけじゃねえか。こっちが貧乏人だからって、てめぇ人を馬鹿にしてんのか？』って言ってやったよ。」

「それで、どうした？」

「そいつは、冷や汗かきやがって、『そういう規則ですから・・・せめて住民基本台帳カードがあれば・・・』なんておどおどしやがるから、俺はその役人に『ちぇっ、あさって来やがれって～んだ！』って言ってやったよ。」

「おい、おい、それはあっちのせりふだよ。それに、何だかさっきも似たような話だったよな～。それでどうした？」

「運転免許証をもらいに行った時、そこの奉行が『住民基本台帳カードとか？』って言ってやがったから、おぅそうか、住民基本台帳カードとってくりゃいいんだな、ってんで、『おぃ、その住民基本台帳カードってのはどこでもらえんだい？』って聞いたら、おめぇ聞いて驚くなよ。住民票をもらいに行った町奉行所でもらえるって言うじゃねぇか。俺は町奉行所にすっ飛んでって、町奉行の奴に、『何でぇー、てめぇ～、住民票をもらうのに必要な身分を証明する書類って、おめぇんとこでももらえるっていうじゃねぇか。なんで早く言わねぇんだよ。おかげで、ぐるぐるぐるぐる、ぐるぐるぐるぐる、あっちゃこっちゃ回っちまったじゃぁねぇか。』って言ってやったよ。」

「おう、それで、万事解決だな？」

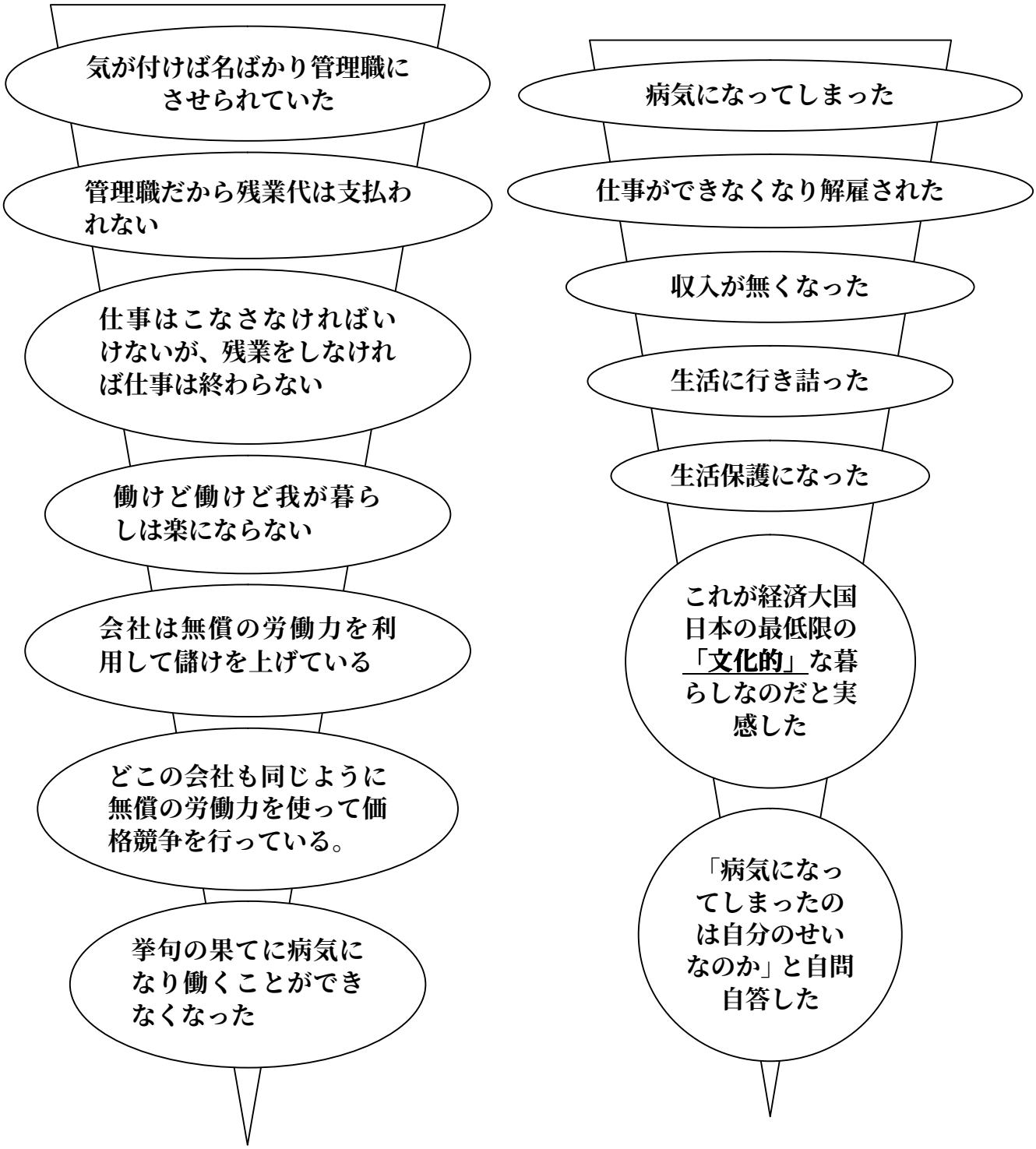
「いゃっ、町奉行の奴はこう言いやがった。『おぬしがおぬしであることを証明できる書類をここへ』」

おわり

13.【「すぎなみ１５１」スタイル】

前号では、今後益々杉並区においても精神障害者の地域生活支援を充実してゆく必要性があるのではないだろうかという問題提起と、その背景等について書いてみました。

今月は黙って様々なスパイラルを描いてみます。



精神病院には退院できそうな人がまだ沢山入院している

退院するためには住む場所が必要だ

アパートを探しているが生活保護受給者だと何故だか断られることがある

さらに身寄りもなく保証人を頼める人がいないのでアパートの契約を断られてしまう

保証人がいないなら保証人協会や保証会社に頼めばいいと言われたが、最近は保証人協会や保証会社では契約ができないことが多い

その上、生活保護の住宅扶助基準額内ではなかなか条件の合う物件がみつからない

病気と薬の副作用で外出や移動することが大変なのに、生活保護の住宅扶助基準額内で条件に合うアパートは、だいたい不便な場所にしかない

なかなかアパートがみつからない

なかなか退院ができない

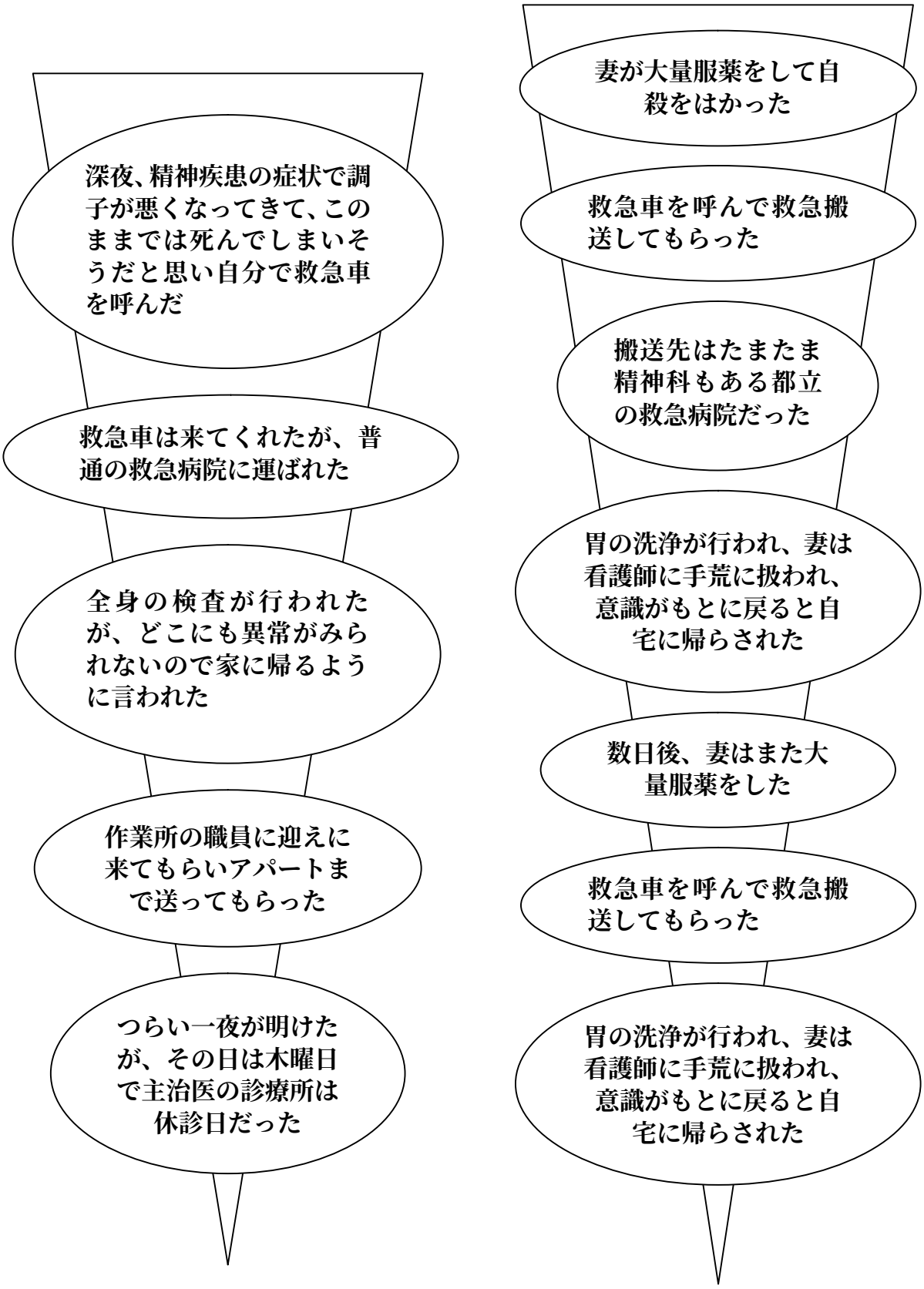
生活保護受給者になった

3 ヶ月間で 1 月の就労収入が平均 8,000.円を超えた部分は収入認定の対象となり返金しなければならない

だから中途半端に仕事をしても生活保護から脱却できない

だから、共同作業所のような福祉事業所で月 8,000.円分以上作業をしても経済的に意味が無いからやる気がでない

かといって、病気の体では、世間で言われるほど就職は容易ではない


深夜、精神疾患の症状で調子が悪くなってきて、このままでは死んでしまいそうだと思い自分で救急車を呼んだ
救急車は来てくれたが、普通の救急病院に運ばれた
全身の検査が行われたが、どこにも異常がみられないので家に帰るように言われた
作業所の職員に迎えに来てもらいアパートまで送ってもらった
つらい一夜が明けたが、その日は木曜日で主治医の診療所は休診日だった
妻が大量服薬をして自殺をはかった
救急車を呼んで救急搬送してもらった
搬送先はたまたま精神科もある都立の救急病院だった
胃の洗浄が行われ、妻は看護師に手荒に扱われ、意識がもとに戻ると自宅に帰らされた
数日後、妻はまた大量服薬をした
救急車を呼んで救急搬送してもらった
胃の洗浄が行われ、妻は看護師に手荒に扱われ、意識がもとに戻ると自宅に帰らされた

夕方 5 時頃、うつ症状がひどくなり、このままでは死んでしまいそうだと感じ、作業所の職員に相談した

その日は、かかりつけの精神科の診療所は休診日だった

作業所の職員は近隣の病院に片っ端から電話をかけて入院受け入れの問合せをしてくれた

夕方以降は間の時間帯だ！

ある病院では通院者以外の受付時間は終了したという

ある病院では福祉事務所のケース･ワーカーが同行するなら検討するというが､夕方 5 時過ぎで福祉事務所とは連絡がつかない

ある病院では「自傷・他害があるといってもその人は今暴れているのか」と聞かれたが、どう頑張っても暴れる可能性はないので、措置入院も無理だという

結局入院させてくれる病院はなく、作業所の職員が見守る中で一晩死にそうな思いに包まれながら過ごした

精神疾患になった私も人間である以上、人並みに他の病気にもなれば後遺症も残ったりする

或る日、激しい腹痛に襲われ、発熱があり、身体に力が入らなくなってきた

これは駄目だと思い救急車を呼んだ

救急隊に「かかりつけの病院はありますか」と聞かれ「統合失調症で XXXX 病院の精神科の XXXX 先生にかかっています」と答えた

救急隊は早速搬送先の病院に受入の問合せを電話でし始めた「男性、XX 歳、統合失調症の既往あり､腹痛､発熱･･･」

救急隊の話の内容から、自分が統合失調症であるため、受け入れを拒否されている様子であった

５ヶ所の病院に受け入れを断られ、なんとか東京ルールの指定病院で受入れてもらえた

14.【6 月の予定】

空白の欄は、平常通りの活動が予定されています。
活動予定・日程は変更されることがありますので、ご了承ください。

2010年6月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5 休
6 休	7	8	9	10	11 杉並区 交流会 @荻窪体育館 12：00～ 16：00	12 休
13 休	14	15	16 ソフト・バレーボール練習 @中部センター 13：30～ 16：00	17 ヒューマン・クリエーション 14：00～ 16：00	18	19 休
20 休	21 河北総合病院 看護専門学校 実習生受入	22 河北総合病院 看護専門学校 実習生受入	23	24 河北総合病院 看護専門学校 実習生受入	25 河北総合病院 看護専門学校 実習生受入	26 休
27 休	28	29 行事 カラオケ 吉祥寺	30			

～編集者のつぶやき～

会報の編集をしていると、子供の頃、図画工作の制作期限に間に合わず、いつも作品が未完成だったことを思い出す。

創刊： 2008 年 4 月
編集･発行者：すぎなみ１５１
〒168-0064
東京都杉並区永福 4-19-4　**安藤ビル** 2-C
Tel.: 03-3327-9225　FAX: 03-6666-8560
E-mail: okomarisan@creosore.or.jp